

## 令和8年度 就学援助認定申請書(兼世帯票・委任状・承諾書)

記入日 年 月 日

安来市教育委員会様

次の理由により、就学援助を受けたいので下記のとおり申請します。

- ・記入事項に虚偽の記載が明らかになったときは、認定が取り消されることについて異議ありません。
- ・認定となった場合は、在籍校の校長を代理人として定め就学援助費の受領及び返納について一切の権限を委任します。
- ・学校徴収金に未納が生じたときは、就学援助費の未納分への充当について、校長に委任します。
- ・就学援助の認定審査のため、私及び生計を同一にする者の住民登録情報、課税情報、生活保護受給状況及び児童扶養手当受給状況を安来市教育委員会学校教育課長が確認及び照会することについて承諾します。
- ・就学援助の申請、認定、喪失、支給その他必要な情報を学校や関係機関と相互に共有することについて承諾します。

申請者(保護者兼委任者)氏名		申請児童生徒との続柄	
現住所	〒 安来市 町 番地		
日中連絡の取れる電話番号		前年度に就学援助を	受けていた・受けていない(どちらかに○)

- 家族の状況 ※年齢・学校名・学年は当初申請時は新年度4月1日現在で、中途申請の場合は申請書提出日現在で記入ください。  
※生計を一にする方全員(児童生徒含む。)を記入してください。

申請児童生徒	フリガナ氏名	続柄	生年月日	年齢	学校名・学年	備考	
					学校 年		
					学校 年		
					学校 年		
					学校 年		
					学校 年		
上記児童生徒以外の家族	フリガナ氏名	続柄	生年月日	年齢	勤務先	勤務の形態	備考
	(申請者)	本人				常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	

- 認定対象事由(該当する項目1つに  をし、その項目の添付書類等を提出してください)
- ①生活保護が停止または廃止になった……廃止又は停止の証明書の写し(◆注1)
  - ②市・県民税が非課税になった……原則、添付書類不要(◆注1)
  - ③市・県民税が減免になった……市県民税減免決定通知書の写し
  - ④個人事業税が減免になった……減免決定通知書の写し
  - ⑤固定資産税が減免になった……減免決定通知書の写し
  - ⑥国民健康保険税が減免になった……減免決定又は許可通知書の写し
  - ⑦国民健康保険税の徴収が猶予になった……徴収猶予決定通知書の写し
  - ⑧児童扶養手当を受給している……児童扶養手当証書(表紙・裏表紙)の写し
  - ⑨その他(教育委員会が適当と認める場合)……原則、添付書類不要(◆注2) ※別途必要書類の提出を求める場合があります

(◆注1)  
令和8年1月1日時点(4~6月に申請する場合は令和7年1月1日時点)で安来市以外の市町村に住民票があった方は、住民票のあった市町村の市県民税非課税(課税)証明書の添付が必要です。

(◆注2)  
令和8年1月1日時点で安来市以外の市町村に住民票があった方は、住民票のあった市町村の該当年度の所得課税証明書の添付が必要です。

児童扶養手当証書番号:
- 就学援助を申請する理由(生活状況・収入状況・病気等で働けない事情がある等、できるだけ詳しく記入してください)
-

令和8年度 就学援助認定申請書(兼世帯票・委任状・承諾書)

※間違えた時は二重線で修正し、修正テープは使用しないでください。

記入例

記入日 令和〇年 〇月〇〇日

委員会様

この理由により、就学援助を受けたいので下記のとおり申請します。

- ・記入事項に虚偽の記載が明らかになったときは、認定が取り消されることについて異議ありません。
- ・認定となった場合は、在籍校の校長を代理人として定め就学援助費の受領及び返納について一切の権限を委任します。
- ・学校徴収金に未納が生じたときは、就学援助費の未納分への充当について、校長に委任します。
- ・就学援助の認定審査のため、私及び生計を同一にする者の住民登録情報、課税情報、生活保護受給状況及び児童扶養手当受給状況を安来市教育委員会学校教育課長が確認及び照会することについて承諾します。
- ・就学援助の申請、認定、喪失、支給その他必要な情報を学校や関係機関と相互に共有することについて承諾します。

申請者(保護者兼委任者)氏名	安来 花子	申請児童生徒との続柄	母
現住所	〒 692-〇〇〇〇 安来市 〇〇 町 123 番地		
日中連絡の取れる電話番号	080-〇〇〇〇-△△△△	前年度に就学援助を	受けていた・受けていない(どちらかに○)

- 家族の状況 ※年齢・学校名・学年は当初申請時は新年度4月1日現在で、中途申請の場合は申請書提出日現在で記入ください。  
※生計を一にする方全員(児童生徒含む。)を記入してください。

申請児童生徒	フリガナ氏名	続柄	生年月日	年齢	学校名・学年	備考	
	ヤスギ 安来 次郎	子	平成〇〇.〇.〇〇	〇〇	安来市立〇〇小 学校 5 年		
	ヤスギ 安来 桜子	子	平成〇〇.〇.〇〇	〇	安来市立〇〇小 学校 2 年		
	ヤスギ 安来 太郎	子	平成〇〇.〇.〇〇	〇	安来市立〇〇中 学校 2 年		
年齢、学校、学年は令和8年度のもを記入してください。			中学生がいる場合は中学生も「申請児童生徒」欄にまとめて記入してください。				
上記児童生徒以外の家族	フリガナ氏名	続柄	生年月日	年齢	勤務先	勤務の形態	備考
	(申請者) ヤスギ 安来 花子	本人	昭和〇〇.〇.〇〇	〇〇	〇〇会社	常勤・臨時・パート	
	ヤスギ 安来 一郎	父	昭和〇〇.〇.〇〇	〇〇	無職	常勤・臨時・パート	
	ヤスギ 安来 三郎	子	令和〇.〇.〇〇	〇	〇〇こども園	常勤・臨時・パート	
	申請者との続柄です。			生計を一にする家族全員を記入してください。			
						常勤・臨時・パート	
						常勤・臨時・パート	

- 認定対象事由(該当する項目1つに☑をし、その項目の添付書類等を提出してください)

- ①生活保護が停止または廃止になった………廃止又は停止の証明書の写し(◆注1)
- ②市・県民税が非課税になった ……………原則、添付書類不要(◆注1)
- ③市・県民税が減免になった……………市県民税減免決定通知書の写し
- ④個人事業税が減免になった……………減免決定通知書の写し
- ⑤固定資産税が減免になった……………減免有効期限、受給者氏名、手当月額の記
- ⑥国民健康保険税が減免になった……………減免有効期限、受給者氏名、手当月額の記
- ⑦国民健康保険税の徴収が猶予になった………徴収猶予決定通知書の写し
- ⑧児童扶養手当を受給している……………児童扶養手当証書(表紙・裏表紙)の写し
- ⑨その他(教育委員会が適当と認める場合)…原則、添付書類不要(◆注1) ※別途必要書類の提出を求める場合があります

(◆注1)  
令和8年1月1日時点(4~6月に申請する場合は令和7年1月1日時点)で安来市以外に住所を移した場合は、住所変更届を提出し、児童扶養手当証書および認定通知書に記載されて

児童扶養手当証書番号: 〇〇〇〇

- 就学援助を申請する理由(生活状況・収入状況・病気等で働けない事情がある等、できるだけ詳しく記入してください)

父が自宅で病気療養中のため終日家を空けておくことができず、パートで働いています。父の医療費がかかり、また、パート収入も少なく(月額12万円程度)生活は極めて厳しい状況ですので、就学援助を申請します。

申請理由について、できるだけ詳しく記入してください。